

2016年7月1日

十和田八甲田地区
パークボランティア連絡会
第105号 会報

事務局(発行者) 舘 章二郎
E-mail jrou_tate@yahoo.co.jp
pktcw409@yahoo.co.jp



「**薦野鳥の森遊歩道整備**」

下山 順子

5月11日(水)天候は雨。中止の連絡を心待ちにしましたが、その連絡は無く雨の中カツパを着ての作業になりました。P.Vから9名、環境省より3名、総勢12名で6名ずつ2班に分かれての作業です。



作業内容は、

積雪期に付けたピンクテープの取外し
木道に打った釘の打ち直し
側溝の修復

などが主な課題でした。

積雪期に付けられたテープは雪のない現在では高く手が届かないため、落ちていた枝で作った高枝用のテープ切りナイフに感心し、側溝の修復にはご兄弟に大工さんがいるという人の見事な腕前に又々感心させられる。木道に出ている釘打ち、側溝のドロカき、雨は止むことなく皆必死で作業を進め効率良く終えることが出来ました。雨に濡れた新緑はとてもきれいで、雨の中の作業に勝るものでした。

参加した皆様ご苦労様でした。

・・・ 5・6月の活動報告

「**田代湿原ロープ張り**」

高田 光明

5月29日(日)、好天に恵まれたこの日、田代平湿原の木道ロープ張り作業を実施しました。

参加者19名が集会后、背後の赤倉岳と一緒に記念写真を1枚。

資材の運搬も手慣れたもので、湿原入口の標識板から早速作業を開始する。休憩所周辺は丁寧にロープを展開し、1時間もかからず本日の作業は完了。

周囲を見渡し、湿原の乾燥化により沼地が縮小してきた変化に驚くが、湿原内の説明板では、年数の経過と共に湖沼は小さくなり、灌木化が進行していくとの事。それでも木道脇では早咲きの「ワタスゲ」が頑張る姿に思わず微笑まされる。田代湿原ではこれから「ワタスゲ」を含め、湿原の植物の花の季節に入ります。

帰路、路の両側には「ウワミズザクラ」が満開。良く見ると、その枝先で「エゾハルゼミ」が恋人を探して懸命に美声を上げていました。

本日の活動は1時間余りで終了しましたが、天気に恵まれ、参加の皆さんも笑顔で解散しました。

・・・



残雪期の北八甲田パトロール

「毛無岱木道に想つ」

東島 忠澄

6月11日、毛無岱木道の欠落したスリップ防止用の横木の取り付け作業に携わりました。晴天に恵まれ、往來する登山者に感謝の言葉をかけられ心地よい汗をかけた一日でした。

木道といえは尾瀬ヶ原を思い浮かびますが、毛無岱は昭和40年後半頃から整備され、最初は尾瀬と同様に高床式の複線で、快適な歩行と植生保護に大きな効果があった。しかし、雪圧などにより倒壊や破損が起き、平成に入り展望デッキの立替や単線低床式の木道整備がなされ、待避場等には古材が活用されました。一部区間を除き大部分は20年経過した第二世代の木道が活躍しているのが現状です。

横木を釘で打ち込んで、受ける側の木道が腐朽や根元不安定のため、十分に接着できず、登山者の踏圧により直ぐに外れてしまう恐れがあります。

今年から「山の日」が制定され登山の関心が高まっており、外国人の登山者も増やそうとしています。

膨大な費用を要しますが第三世代の木道整備を望みます。



「十和田八甲田地区の入山者」

先般、環境省から、十和田八幡平国立公園八甲田地区における入山者数の調査結果が発表されました。我々PV活動においても興味あるデータですので紹介します。

調査は2020年から毎年7～10月に、環境保全対策の基礎データとなる入山者数を把握する目的で行っており、登山道入り口など9箇所まで赤外線式センサーの自動計測器を設置して観測している。八甲田地区では、2025年の入山者数は2年連続で前年度を上回っており、中でも鳶野鳥の森の鳶側が大幅に増え、全体数を引き上げる一方、酸ヶ湯仙人岱側は全体の3分の1を占めているが、前年度より82人減少している。

各計測地点ごとの内訳(2015年度)

自動計測機器設置地点	人数
猿倉温泉猿倉岳側	40
猿倉温泉矢櫃谷地側	627
御鼻部山口	44
谷地温泉高田大岳口	157
酸ヶ湯毛無岱側	4497
酸ヶ湯仙人岱側	13735
鳶野鳥の森鳶沼側	20239
鳶野鳥の森瓢箪沼側	1442
田代篝場帯雛岳口	759

詳しいデータは環境省HPをご覧ください

7・8月の活動予定

- ・「井戸岳植生復元作業 及び登山道パトロール」
7月23(土) 9時00分 酸ヶ湯IC集合
各試験区、調査区のデータ採取及び周囲の朽ちた柵の補修整備作業。
- ・作業終了後、赤倉岳・田茂范岳(エイトライン) 宮様コースのパトロールを行ないます。
- ・当日酸ヶ湯IC窓口担当者を募集します。
申込み締め切り 7月18日(月) まで。
- ・「井戸岳植生復元作業 及び毛無岱木道補修」
8月20日(土) 9時00分 酸ヶ湯IC集合
第1回目に引き続き、植生保護区域の修繕補修と、毛無岱木道への滑り止め桝木取付け作業。
- ・当日酸ヶ湯IC窓口担当者を募集します。
申込み締め切り 8月15日(月) まで。
- ・「十和田八幡平国立公園PV合同研修会」
8月28日(日) 29日(月) 一泊二日間
今回の研修会は八幡平地区が担当予定です。
詳細は次回の会報でお知らせします。

【事務局から】

各活動のお知らせが遅れ、会員の皆さんへご迷惑をおかけしております。今後とも会報及びハガキ等で案内しますので、参加・ご協力お願いいたします。次回の会報では秋田県鹿角市で発生した、クマによる死亡負傷事故について特集する予定です。